



国立高等専門学校機構  
大分工業高等専門学校

氏名	一宮 一夫		
ローマ字 姓(大)名(小)	ICHIMIYA Kazuo		
所属学科	都市・環境工学科	職名	教授
最終学歴	九州工業大学工学部開発土木工学科卒業		
学位	博士(工学)		
所属学会	土木学会(JSCE), 日本コンクリート工学協会(JCI), 九州橋梁・構造工 学研究会(KABSE), Union of Laboratories and Experts in Construction Materials, Systems and Structures(RILEM)		
研究分野	コンクリート工学		
研究テーマ	ジオポリマーコンクリートの実用化 吹付けモルタルの品質評価方法の確立 高吸水性ポリマーによるコンクリートの品質改善		
<b>主な研究業績(著書, 論文等)</b>			
[1] Kazuo Ichimiyaほか, Portland-cement based simple repairing mortar with modified inorganic admixtures and SAP, Proceedings of the 7th RILEM International Conference on Self-Compacting Concrete and of the 1st RILEM International Conference on Rheology and Processing of Construction Materials, 査読有り, pp.205-212, 2013 [2]一宮一夫ほか, 活性フィラーにフライアッシュと高炉スラグ微粉末を用いたジオポリマーの耐酸性と高温特性, コンクリート工学年次論文集第35巻, 査読有り, pp.2005-2010, 2013 [3]一宮一夫ほか, 多糖類混和剤のモルタルの自己収縮ならびに乾燥ひび割れ抑制効果, 第67回セメント技術大会講演要旨, 査読なし, pp.242-243, 2013			
<b>学術関係の受賞歴</b>			
土木学会 平成9年度年次学術講演会優秀講演者表彰受賞(1997) 日本コンクリート工学協会 第22回コンクリート工学講演会優秀講演賞受賞(2000) 日本コンクリート工学協会 第23回コンクリート工学講演会優秀講演賞受賞(2001)			
<b>社会活動</b>			
九州橋梁・構造工学研究会運営委員			
<b>技術相談・協力できるテーマ</b>			
コンクリート全般			